

第 8 回「自然とふれあおう！ わんぱく K I D S」

I N 宇佐美

報 告 書

2007 年 8 月 28 日

ご 挨拶

日頃より、私どもの活動にご理解ご協力ありがとうございます。

本年も本事業を無事に開催できました事、ご報告させていただきますと共に心より感謝申し上げます。例年通り班別行動を基本とし、宇佐美学園を拠点に、野菜の収穫・干物づくり・磯浜遊びなどを行いました。

快晴続きの本年は、給水など多めにとり熱射、熱中症予防には特に心がけいたしました。とは言え木々に囲まれ自然豊かな宇佐見は、朝夕は涼しい風があり都会の猛暑とは比べ物にならず、つくづく自然の尊さを痛感いたしました。

昨年より取り入れたプログラムについて、好評だった裏山探検は、地域の方々の協力により下草刈りなど事前整備安全確保し、江戸城石垣に使われた石を切り出した文化的にも価値のある石丁場を中心に自然観察も含め実施し定番とさせて頂きました。竹工作のかごづくりは中学年には技術的に難しい面もありますが、箸や剣玉づくりなどを取り入れ児童も興味を持って取り組んでいました。来年からは、さらに品目を増やしワークショップ形式にての設営を検討しています。材料の竹は、作成する物により竹の種類が異なり、それに合わせ地域の方が事前に切り出し準備して頂いております。

また、昨年に続き今回のキャンプには、過去に児童として参加した中学生2名と高校生1名がサブリーダーとして参加してくれました。

他にもこのキャンプは、地域、関係諸団体、ボランティアリーダー、スタッフなど多くの方々のご協力に支えられ開催されております。

NPO を代表し、この場をお借りしてご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

このキャンプは、「自分のことは自分でやる。一人でできないことは協力してやる。できる人はできない人を助ける。」テーマである「自立と共生」という社会の基本を伝える場です。また、これらのキャンプ体験を通し、参加者の自立心・共助心・創造力醸成の一助となれば幸いです。

今後も地域教育力の一助となるべく理念「自立型共生社会の実現」に向け活動してまいりますので、ご理解、ご支援よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人（NPO法人）
フレンドシップキャンプ
理事長 喜 多 隆 正

事業概要及び結果

構成団体 主 催 特定非営利活動法人 フレンドシップキャンプ
後 援 社団法人東京青年会議所 第1地区特別委員会
特定非営利活動法人 東京中央ネット
後 援 中央区教育委員会
協 力 中央区立宇佐美学園、中央区、宇佐美学舎

主催団体理念 「自立型共生社会の実現」

事業名称 第8回「自然とふれあおう！ わんぱくKIDS」IN宇佐美

事業目的 「青少年の健全育成」
「ボランティアリーダーの育成」

事業概要 リーダー2～3名、異学年児童8名の班を12班構成。
班別行動を基本とし、海山川の豊かな自然環境の中で各プログラムを
体験する組織キャンプ。

開催場所 中央区立宇佐美学園

開催日 平成19年8月4日から8月8日 4泊5日

参加児童 3・4・5・6年生 96名 内病欠1名(応募児童258名)

宇佐美学園職員 約30名

ボランティア人員

大学生 28名(帝京、文教、早稲田)

高校生 1名

中学生 2名

地域の方 9名

NPO会員および青年会議所会員 29名

問い合わせ先；特定非営利活動法人(NPO法人)フレンドシップキャンプ
アドレス；kids07@tokyochuo.net 理事長 喜多 隆正

主なプログラムとポイント

全体を通して、「楽しむ、役割を持つ、協力する」。
ゲームなどを取り入れ参加意識を高める。

班旗づくり 自分の目標と班の目標を旗に描き発表、期間中の班旗とする。

キャンプでの個人の目標を確認する。

話し合っ班の目標を立てることで、仲間意識を高める。

班の一員となることにより自己意識の醸成を促がす。

野菜収穫・ひものづくり

野菜が土(自然)の恵であることの意識付け。

干物や切り身の魚も海川で泳いでいた魚であることの意識付け。

人の食べ物は、他の生き物の命をもらっているという意識付け。

家族をはじめ多くの人たちの労力があって食べ物があることの意識付け。

自然の恵を得て人も生きているという環境意識の高揚。

山・川・海での自然観察

都会で出来ない体験により自然への理解を深める。

自然は、人に恵を与えてくれる反面危険も多く、壊れやすいという気付き。

竹工作

生活や遊びの道具を作ることで創意工夫し物を作る楽しさの気付き。

カレーコンテスト

最後の夕食を班共同で作ることで、すべてのプログラムの集約とする。

スケジュール

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
7:00		起床・朝レク	起床・朝レク	起床・朝レク	起床・朝レク
7:30	集合受付	朝食 食堂	朝食 食堂	朝食 食堂	朝食 食堂
7:45	バス出発				
8:00					大掃除
9:00		磯遊びへ出発 宇佐美海岸	班別行動 プール 裏山散策 竹細工 班別自由	ひもの作り	
10:00					退所式
11:00					学園出発
11:30	大仁農場到着	昼食 弁当	昼食 食堂	昼食 学園食堂	一夜城公園着
12:00	昼食 弁当 野菜収穫	3・4年学園到着 プール	班別行動	班別自由行動	昼食 弁当 見学
13:00	園内班別自由	3・4年風呂	プール 裏山散策 竹細工		
14:00					一夜城公園発
14:30	大仁農場出発	5・6年学園到着 プール	班別自由		
15:00				カレー作り開始	
	学園到着				
16:00	入所式				
	風呂	5・6年風呂			区役所到着
17:00			風呂	夕食 食堂	
17:30	夕食 食堂	夕食 食堂	夕食 食堂		
18:00			風呂	風呂	
		史跡講演			
19:00	旗作りと発表		食材選び合戦	カレーコンテスト 発表会	
20:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	
21:00	消灯	消灯	消灯	消灯	
	ミーティング	ミーティング	ミーティング	ミーティング	

日 誌

社団法人 東京青年会議所
第一地区特別委員会中央地区
地区委員長 実行委員長 原田 英行

第1日目（8月4日 土曜日） 天候：晴れ

午前7時30分に中央区役所に集合。皆、少し緊張気味。午前7時45分にバス3台にて大仁農場へ出発。大学生リーダー（新米先生）によるレクリエーション。ビデオ鑑賞やゲームや歌あり。バスによって色々だけど次第に緊張もとれてくる。バスの中は笑い声が出始めた。大仁農場に到着。

まずはお弁当。おなかも満腹、元気が出たところで、野菜収穫体験開始。

天候次第の為、夏野菜は少なめ、昨年参加の二十名にて、ピーマンとナスの収穫。他は、昨年同様ジャガイモ掘りに挑戦。みんな真剣にジャガイモと格闘。出発前に、ジャガイモ20キロ、玉葱にんじん各10キロピーマンナス各5キロを持ち帰り。カレーにしたり、味噌汁の具にしたりしました。「美味しいカレーが作れますように。」今年は、ジャンケンを勝ち抜いた有志9名が、網代から山越え宇佐美へ、昔、電車が網代止まりだった頃の体験。「皆、大丈夫かなあ？」、昔は歩くしかなかったんだよ。ガンバレー。

午後2時半に例年より早めに宇佐美学園へ向けて出発。

学園下大通りに到着。大型バスはここまでの為大きなリュックを背負って坂道を登り汗びっしょりで午後3時半前、若干早めの学園到着。ウサギ看板が歓迎。

入所式開始。わんぱくKIDSの旗を挙げ、旗揚げの歌を皆で歌う。疲れもあり少し声に元気がないかな。急な坂道はやはり辛かった。入所式終了後

山越え有志達到着、みんな拍手。皆、逞しい姿です。ひとまわり大きく見えるよ。

合宿開始。早速6年生から順にお風呂、夕食を経て、班毎の旗作りを実施。

今年は特にパステルでカラフルな12色の布からジャンケンで色を選んで、絵や文字を書いていく。新聞紙をひいて床を汚さずちゃんと作成。あれ！はみだしちゃったかな、数名の学生リーダーが居残り床掃除？油性マジックはなかなか手ごわい。

旗のほうは、各班見事に完成。旗の発表会で元気に大きな声で頑張りました。

自由時間は読書等々、その後、歯磨き着替え、リーダーの読み聞かせタイムで、

21時消灯。ホームシックで涙の子、「お母さんに会いたいよお」「明日は帰れるの？」頑張れ、明日は元気に海で遊ぼうね。 明日は海、夢にも海。すやすや

第2日目(8月5日 日曜日) 天候:日本晴れ

朝一番から元気いっぱい。7時起床にてグラウンド集合ラジオ体操開始。

旗揚げの歌を歌いながら「わんぱくKIDSの旗」掲揚。

朝レクリエーション終えてさあ朝食だ。皆、残さず頑張って食べました。

今日は1日磯浜遊び。学園を出発し徒歩15分、「海だー」の叫び声が響き渡る。

宇佐美海岸午前9時到着。なんだか海の様子が慌しいぞ、ライフガードさんがサメの尾ひれをここ数日間、確認。遊泳禁止。せっかくの海なのに。

「サメー」の声もかなり響き渡る。海老の様に後ずさり。(大丈夫かなー。)

班毎に別れ大学生のリーダーに従いながら、日焼け止めクリームを塗り、海には、入れませんがなぜかみんな笑顔。磯で海の生物を捕まえる班や、大きな穴を掘り人口温泉、それぞれ思い思いに楽しんでいる。ホームシックはどこへ。元気に遊ぶ子供たちに擦り傷はつきもの。テントで待機しているスタッフ参加の小児科医、小坂先生も大忙し。ホームシックも直してね。

中には足が痛いから頭が痛いに変わり、最後はおなか痛い、そしてトイレに行って終了。不思議だけどかわいい。

迷子防止に総力を、各班に学生1人追加、大人も必ず1人が入る。それでも心配。

統一の真っ赤な水泳帽が強い見方。30分に一度、班毎に点呼し、本部に報告。

ここまでしても迷子が出ると真っ青になる。幸い今年は迷子もなく、皆良い子でした。

擦り傷数名ホームシック数名のみにて午前中終了。昼食開始、2個食べる子も。笑
日射病予防に水浴び開始。

午後は、サメがいるので海に入らず遊んでいる為、3年4年は、午後13時半、繰り上げ撤収プールへ。低学年から順次、学園へ帰着。高学年は磯遊びに飽きた頃、偶然にも、サメの捕獲を見学。

良い思い出になりました。

園長先生との約束、観察した生き物はみんな逃がしてあげました。

大きな怪我も無く磯遊び無事終了。

プールのシャワーで砂を落として、今年は1日早めのプールで火照った体をクールダウン、そしてお風呂へ。

食後、地元の森氏に明日の裏山探検の地図と刻印石の資料をもらってお話を頂く。江戸時代の話、大名の話等、真剣に話を聞き、質問もいっぱい。「はい」と元気に手が拳がる。期待以上の反応。皆、勉強熱心な態度にびっくり。

消灯時間9時、ホームシックも今日までかな?

みんな今日はお疲れの様子?男の子は消灯したら直に寝息「ゲー」、「スー」。

女の子はなかなか大変です。。。

第3日目（8月6日 月曜日） 天候：晴れ

今日は一日班別行動。プール、裏山探検、竹工作班別自由を交代で体験。

プールは、一番人気？大きな声が響き渡る。

裏山探検、「何で山登り、歩かないと駄目なの？」なんてつかの間、昨日教えてもらった刻印石を探し、新発見が出る事も、発見者の名前がつくことも。みな真剣そのもので、険しい山登りも何のその。ロープで斜面を登って、本格的。80分くらいのコースで脱落者ゼロ。足をくじいても頑張った。普段にはない体験、良く頑張りました。「帰ったら自慢しなきゃ。」残念ながら刻印の新発見はなくても、皆満足顔。来年見つかるといいね。

竹細工教室。

竹かご作り、子供は早い難なく進む。2年目の子は特に上手。慣れなく苦手な子は諦めが早い。はし、剣玉作りに移動。でも見よう見まねで頑張った。上手に出来た。子供は柔軟です。

かごはお土産。帰ったらプレゼント。いや思い出に机の中にしまうかな。

学生リーダー、NPOの方々、竹細工の先生ありがとう御座います。良い経験、思い出になりました。

17時終了

夕食後、体育館で恒例のカレー食材獲得合戦開始。

皆、体育館を走り回り食材探し。時間が足りないよう。

「リーダーこんな少ない時間では無理」「ちょっとおかしいよ良く考えてルール決めてよ」と子供から苦情炸裂。真剣。作戦タイムは、静寂だが、一度、交換タイムになると地鳴りで大変。明日のカレーはどんなカレーが出来るかな。

そのためにどんな食材カードを獲得しようかな。

作戦立てて、他の班のお友達と交渉、食材カードを交換。

カレー作りよりも体力いるよね。明日のカレーが楽しみです。

山にプールに竹細工、皆良く頑張った。もうくたくた、明日の朝は厳しいぞ。

流石にホームシックは皆無、笑顔。笑顔就寝。今日は流石にぐっすり。

第4日目（8月7日 火曜日） 天候：晴れ

ジャンケンで勝った子供代表12名、干物用の魚を取りに網代漁港へ。眠気眼。貴重な経験になったね。

代表12名の網代漁港へ行った感想発表。

たくさんの方が働いていることに感謝する旨の発表あり。

さあ、干物作りだ。

今年は、魚の種類も豊富で、覚えきれいなかな。

毎度おなじみの熱海の魚屋タケさんに活タイをさばいて皆の集中力が高まった所で、包丁の使い方や魚のさばき方を教えてもらって、さあ挑戦。

サバを3枚におろしに、続いて、イワシ、カマスを開きにして干物に。

おっかなびっくり、包丁扱う子供達、心配そうな学生リーダー新米先生。

真っ赤に染まった魚の血、においに逃げ出す子、頑張らなきゃ。

においには流石に敏感。でも頑張って魚のワタをとったね。

「家でも手伝わなきゃ」、お母さん喜ぶかな？

「お母さんに干物のお土産を持って帰んなきゃ。」 さあ天日干しにて乾燥。

途中、シ - ラ、マヒマヒも登場。

15時、さあ楽しみにしているカレー作り開始。急いでー。

「一番美味しいカレーを作るぞー。」

昨日の獲得カードから本物の食材に変わり、ボールの中に入っている。

卵はゆで卵にてのみ使用。トッピング（隠し味）のヨーグルト、蜂蜜、牛乳、チーズ、バター、野菜ジュース、にんにく、しょうが等々、入れすぎに注意。

野菜の皮むき、切って肉をいためて、煮込んで、隠し味を加えてまた煮込んで。学生リーダーはもう安心、子供達の干物時の包丁さばきが板についてきた。

「お母さんにも負けないよ。」

頑張ったね。各班、個性あるカレーの出来上がり。

カレーコンテストの結果は気がかりだけど、自分たちの作ったカレーが最高！

「おかわりしていいの？」自分達で作ったカレーが一番だね。

たくさんおかわりしましたね！

明日の出発の為の荷づくりも準備万端。

最後の晩も良い子に就寝。

第5日目（8月8日 水曜日） 天候：晴れ

最終日。昨晚に出発の荷物準備は完了。又、朝から部屋・施設の掃除の開始。布団の片付け方等を話し合い、忘れ物チェック。

ラジオ体操、朝食後、子供達は、部屋の片づけと、最終の荷物の準備完了。校庭に集合。歌で旗をおろして退園式終了。

10時、お世話になった職員さんにお礼を言って、施設を出発する。バスの場所まで急な下り坂を思い荷物をもち徒歩で行く。（頑張り、気をつけて）あらら、坂の途中で座り込んだしまう子、足をくじいたみたい。車に乗せてバスまで。バスが見えたら、足も治ったみたい。（笑）バス3台、出発。

一部スタッフ及び学生は居残り、食堂の机や椅子を寮3階に片付け、及び施設の掃除、特にトイレ掃除を念入りに行なう。

秀吉縁の石垣山一夜城公園到着。弁当は少し残しぎみで、公園で大はしゃぎ。虫取り、かけっこかくれんぼ。子供は疲れ知らず。出発前に各班集合、写真撮影。ホームシックも完全復活。笑顔。「お母さんにもうすぐ会えるね」の言葉に一瞬、泣きそうになるも、すぐ笑顔。公園を出発後は、SAで1回休憩を取るも皆熟睡。東京へ直行。渋滞の為、中央区役所に15分遅れて到着。

中央区役所では、待ちわびたお父さんお母さん達が大勢。「やっとお母さんに会えた」少し強くなれたね。次はもっと強くなれるよ。リーダーとの別れになかなか帰れない子も、色々な思い出を大切に大きくなって強く逞しくなって下さいね。最後までしっかり整列をし、挨拶をして終了。

子供達の「将来は学生リーダーのようになりたい」との言葉が何よりの宝だね。学生リーダー、未来の先生、ありがとうございました。皆さんお疲れ様でした。

協 賛

晴海ライオンズクラブ	(株)ネオ・コミュニケーションズ	
伊豆山漁業(株)	(株)墨田屋商店	
(有)佐藤弘造製作所	(有)伊勢常	(株)フジカ
(株)ヤマダクリエーティブ	魚河岸野郎(株)	
(株)マウンテン・ワン	田坂永塚法律事務所	
(株)マル源	(有)セラ・コーポレーション	
タチバナエステート(株)	マーナマリー(有)	
協立工業(株)	小坂こども元気クリニック	
(株)プラン・ドゥ・モトハシ	JP ホーム(株)	
(株)サヨカ	ライオンファイル(株)	
泰幸商事(株)	内外施設工業(株)	
(株)日広社	設樂雄一郎法律事務所	
(株)日本ワークサービス	ブレンステッド(株)	
(株)和田久	谷中和也税理士事務所	
大槻経営労務管理事務所	古美術富江洗心堂	
富士エレクトロニクス(株)	(株)シゲマツ	
平和農産工業(株)	昭和工機(株)	